

# 2020 年度 南あわじ市中央公民館 子ども情報誌

2020年の夏はコロナの影響で、全国的に夏休みが短縮されましたが、わんぱく塾ではコロナ対策を取りながら例年より規模を縮小して様々な事業が行われました。女子に人気のクッキー作りやケーキ作りなどの食育事業は中止となり、屋内では真夏にも関わらず全員マスク姿・・・という異様な雰囲気でしたが、山登り事業ではバスを降りたら全員マスクを外して、天空のお花畑を満喫するなど、日ごろの憂さを晴らすことが出来ました！  
マスク姿がウイズコロナ時代の日常となっていることは仕方の無いことですが、わんぱく塾ではこれからもアウトドア体験など、マスクを外して活動できる事業を提供していきたいと考えています。コロナに負けずに遊ぼうぜ！

屋外



夏山登山隊  
～花の百名山で納涼体験～



新春カルタ大会  
～オリジナルフェイスシールドづくり～

屋外



ナイトウォーク  
&キャンプファイヤー

新型コロナウイルス感染症の影響が世界中に広まり、未だ収束の見通しが立たないまま今年度の締めくくりが近づいてまいりました。

年度当初は、緊急事態宣言発令により4月10日から5月31日まで公民館の臨時休館を余儀なくされ、宣言解除後も、感染拡大防止の措置を講じながら公民館活動を実施することとなりました。更に、翌年1月14日から2月28日まで兵庫県に宣言が再発令され、1年を通して、大人も子供たちにも大きな影響を与えました。

コロナ禍に於いては、大勢の人が集まることは避けなければならず、「わんぱく塾事業」を見直して、少人数で実施する事業を増やしました。

今年度は、皆様方と共に感染予防対策を講じ、規模の縮小や工夫しながら、「わんぱく塾」、「ボーイスカウト・ガールスカウト」、「公民館講座」の活動を無事に終了することができました。

来年度も、子供たち、関係者の方々と共に情熱と工夫で公民館活動を前進させたい想いであります。

過去に例の無い対応で子どもたちと活動ができ、「子ども情報誌」が発行できたことは、多くの方々のご協力のお陰です。皆様のお力添えに心から感謝申し上げます。

南あわじ市中央公民館長 北口 力



### バイバイ！えのちゃん

わんぱく塾の前身であるザ・遊び塾の時代から、20年以上にわたりキャンプなどアウトドア活動を指導してくれていた『遊びの達人、えのちゃん』が今年を最後に引退することになりました。えのちゃんのアトラクションを毎年楽しみにしていた子どもたちには残念なお知らせですが、4月からは明石市の保育園で日本一楽しい園長先生として活躍します。お別れは寂しいけど、これからは園長先生として活躍してください。応援します！



## 雨ニモマケズ、風ニモマケズ、コロナにも負けない丈夫な「わんぱく塾」と子どもたち！

今年度はコロナに始まりコロナで終わりを迎えたような1年でした。学校も入学式が終わった途端に5月末まで休校となり、夏休みは短縮されて、運動会や学習発表会などの重要な行事がごとく中止になりました。また、プール授業は無くなり給食も黙って食べるようにとか、最後には学校の中では大きな声で話をするな、しゃべるな！といったように、コロナ対策の名のもとで子どもたちに我慢を強いる状態が続きました。

全国の小学生にとって、2020年度の学校生活は、なんと味気無いものであり、楽しい思い出が少ない年であった事かと語り継がれそうですが、わんぱく塾での体験はひととき輝いて見えることでしょう。

来年度もコロナは完全には終息していませんが、出来るだけの対策を取りながら開催します。室内では全員マスク姿で過ごして、屋外でソーシャルディスタンスが確保できるときには、マスクを外して思いっきり笑いましょ！夏山登山隊の剣山山頂での3人娘の笑顔（表紙写真）がとても印象的でしたが、対照的に道中のバス車内では全員黙っていました。子どもたちに普段から大変なストレスが掛かり続けていたこと、その反動から屋外では伸び伸びはしゃぐ事が出来た喜びが伝わってきました。わんぱく塾はコロナに負けずに、これからも子どもたちの笑顔が見られるように、楽しい事業を計画していきますので、来年度も楽しみにしてください。



わんぱく塾事務局 ワン パーク 大王



発行者：わんぱく塾事務局 南あわじ市中央公民館

〒656-0475 南あわじ市市三條 880 TEL 0799-43-5038 Fax 0799-43-5138